

「OB 会は広報から」

同志社グリークラブ OB 会  
会長 森島敏夫 (昭和 53 年卒)

新井克次前会長は、2017 年にご逝去された日下部吉彦元会長の後任として 5 年間にわたり会長をお務めいただきました。歴代会長は OB 会の象徴として高所大所から OB 会を牽引いただいていたのですが、新井会長は新しい時代にふさわしい組織づくりを推進され、特にコロナ禍により存亡の危機を迎えた現役支援にあっては、会員からの支援を取りまとめ、大学との連携を一段と深めることによって、今日のような現役復活を成し遂げられました。

若い世代が参加する新しい組織づくりは道半ばだったかもしれませんが、新井会長の未来を見据えた視点と意志は OB 会の大きな指針として今後も生き続けることでしょう。

さて、後任を託された小職は浅学非才のこの身で会長は到底務まるはずもないと今も自省しているのですが、厳しい現実と環境変化がまだまだ続く現役グリークラブへのサポートのためにも今しばらく伴走することを決意しました。皆様のご支援をお願いいたします。

グリークラブ OB 会の目的は「現役支援と会員相互の親睦」です。

この目的達成のためには、現役グリークラブの諸活動を中心とした情報発信と共有化が何よりも大事です。「現役グリークラブは、今どのような活動をしているのか」を広く情報発信すること、そして全国各地の OB 諸兄が卒業後どうしておられるのか、合唱音楽を楽しみながら澆刺と活動しておられる OB も多いでしょうし、音楽とはすっかり無縁となったものの実社会にておおいに活躍しておられる OB も大勢おられることでしょう、同志社グリークラブを共通項とする OB 諸兄のそれぞれの人生へのリスペクトと共感、会員相互の親睦には必須条件です。

現在、OB 会報誌「グリーサ alun」は年 2~3 回発行されていますが、紙媒体で郵送している対象者は昭和 50 年頃までの卒業生です。

OB 会ホームページには、グリーサ alun 記事よりもタイムリーで多くの情報が掲載されていますが、アクセス数はまだまだ僅少です。(http://www.d-gleclub-ob.jp/)

ひと昔前と比べるとネット社会の便利さは飛躍的に向上しましたが、一方で個人情報保護法等により、OB 会から会員皆様に直接情報を届けたい手段方法に制限があり、なんとも隔靴搔痒の思いがするのは私だけではないようです。

同志社グリークラブ卒団生というアイデンティティをより強く共有することが、現役を物心両面でサポートする強い組織を作り、OB 会の親睦活動をさらに豊かなものにしてけると確信しています。

「OB 会はずまず広報活動から」「Who are we? La La La, Doshisha Glee Club!」のふたつの合言葉が、老いも若きも集い発展する OB 会組織づくりの原点となるよう微力ながら尽力いたします。

引き続き OB 皆様のご指導とご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。